

まなび通信



泉大津市立小津中学校

R7年度*2学期①号

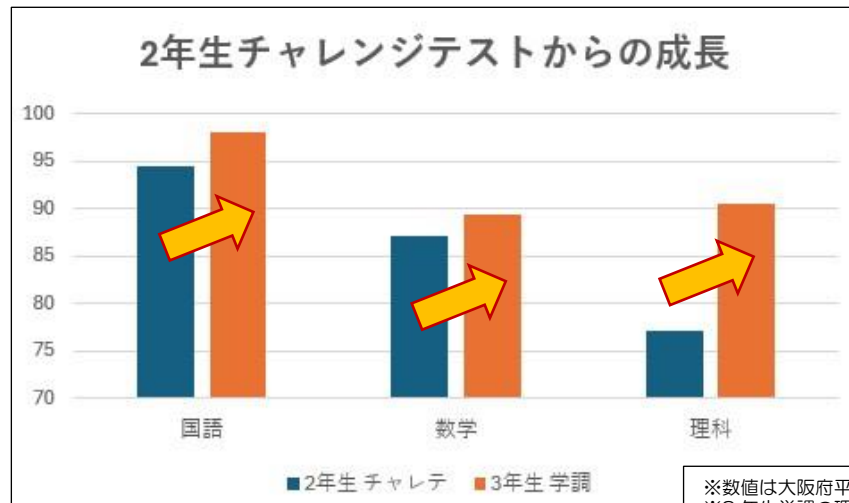
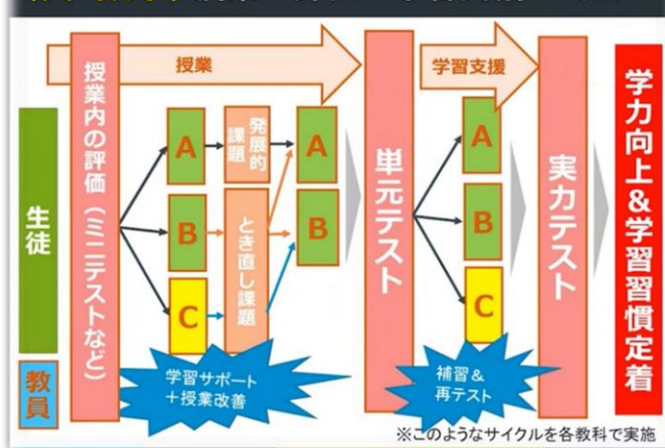
発行者:まなび担当

全国学力調査より 小津中の学びを検証 47期生の成長と小津中のこれから

今回は、現3年生(47期生)が、小津中学校の3年間でどのような学びをしてきたのか。それによって、どのような力が身についたのかを見ていく中で、小津中学校の取り組みを検証したいと思います。

小津中学校では、生徒の学力を高めるための大幅な「学びの改革」を令和3年度から行っています。その1つが、定期テストの廃止です。きめ細やかな評価と、学習内容の着実な定着をめざし、単元テストと授業内の評価をもとに何度も学び直すことができる「学びのサイクル」をつくってきました。次の結果より、着実に学力を伸ばしてきたことが分かります。

(例:数学) 授業→評価→学習支援 の流れ



**2年時→3年時にかけて
3教科とも右肩上がり！**

3年生学調の本校の結果は、府平均には届きませんでした。しかし、47期生が3年生になるにつれて、学力を高めてきたことが実感できる結果となりました。

研究開発学校3年目の小津中学校。47期生の皆が本校で学びの面に関して、もすくすくと成長してきたことが分かります。

※数値は大阪府平均を100(割合)としたときの大阪府平均との差
※3年生学調の理科の数値については、平均IRTスコアに基づく集計値

◇着目した問題・平均正答率 ※府平均・全国平均とのギャップが大きかったものを中心に

【演習を積み重ねてきたもの・授業で積極的に取り組んできたもの の正答率が高い！！】

国語	◎ 問題番号3三 《語彙の理解ができる》	府比+5.4	全国比+4.9
数学	◎ 問題番号6(3) 《ある事柄が成り立つ理由を説明できる》	府比+3.8	全国比+2.9
理科	◎ 問題番号2(1) 《予想される実験の結果を適切に説明できる》	府比+5.2	全国比+3.6

【積み上げや記憶定着が十分でないもの の正答率は低い！！】

国語	× 問題番号4二 《語句の用法を確かめながら文章を整えられる》	府比-8.5	全国比-11.2
数学	× 問題番号3 《多角形の外角を理解できる》	府比-15.6	全国比-13.0
理科	× 問題番号9(2) 《気圧の知識が理解できる》	府比-11.2	全国比-16.2

◇生徒質問(アンケート) 昨年との比較

※74 項目あった生徒質問(アンケート)の中で、昨年度と同様の質問項目に着目しました。その中でも、特に成長を感じた項目を3つピックアップしました!

質問(5)「自分には、よいところがあると思いますか」肯定的回答

R6年度: 74.6% → R7年度: 84.4% **+9.8**

質問(13)「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」肯定的回答

R6年度: 76.2% → R7年度: 83.0% **+6.8**

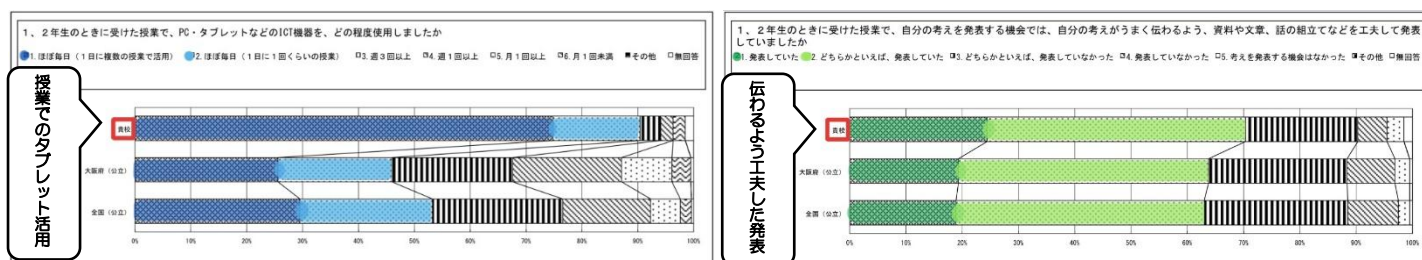
質問(27)「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」肯定的回答

R6年度: 65.9% → R7年度: 69.6% **+3.7**

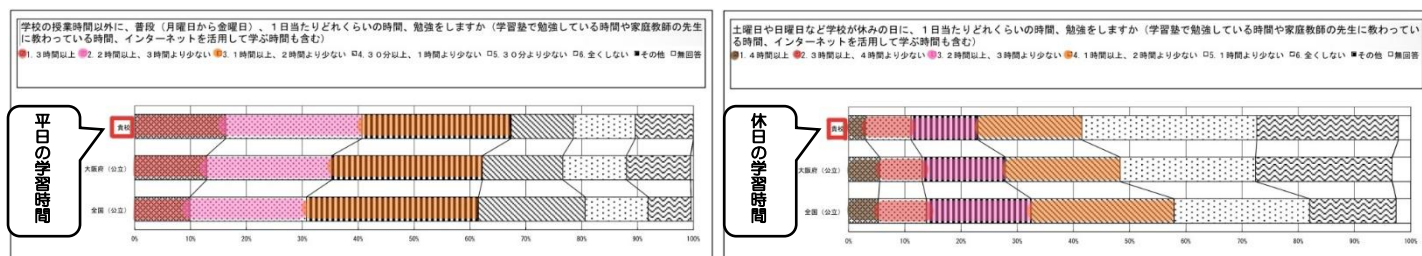


生活面と学習面とは密接な関係性があります。それぞれを結びつけて考えることで、豊かな学びや学力向上が促進されます。昨年度と比較し、肯定的回答の数値が高まった上記の項目は、研究開発学校として取り組みを進める小津中学校としてもうれしい結果となりました。47 期生は、研究開発学校の1年目が1年生です。つまり、研究開発学校としての小津中とともに歩んできた生徒たちなのです。共創・SHOW-劇・体育祭等とともに各教科の授業も豊かに学んできた成果と考えます。

◇生徒質問(アンケート) 強みを伸ばし弱みを克服へ



授業でのタブレットの使用について小津中は非常に高い数値となっています。情報活用能力の育成が進んでいることがわかると思います。また、自分の考えがうまく伝わるよう、話の組立てなどを工夫して発表することも積極的に取り組んでいたことが分かります。授業力を高めてきた成果です。



この2つの結果から分かることを簡潔にまとめると、小津中の生徒は、平日は学習時間が長い、休日は学習時間が短いということです。小津中では今年度、月曜6限に「学び方の時間」を実施。1週間の学習計画を立てて実践するサイクルづくりを進めています。今後の成果に期待です。

これらを受け、今後も小津中では、身につけた知識技能の力が、思考判断表現の力の発揮に繋がることを大切に、より豊かな学びを創っていきます。また、生徒も先生もワクワクする(興味関心が高まっていく)授業・学びをめざし、日々の授業改善・先生同士の授業参観・校内研修会・小学校の先生方との授業づくり交流会を今後も進めます。